

図の上部には、次の詞章がある。

道行鳥辺山

ひとりきてふたり

つれだつこくらくの

清水寺のかねの

こゑはや初夜も

過て四つもつげ

九つ心のやみ

地をばてら

すやいなや

いなつまのひか

りしあとのくらき

こそ我ら二りか身の上よ

今はなまなかなから入て

たてをしたら浮世に

あいそもこそもつきたうきよや

いさ鳥辺の世迄女はたにや白むくや